

**海** 福智町日韓交流事業  
と言葉の壁越えて友情育んだ3日間

今回で10周年を迎える「日韓交流事業」が11月1日から2泊3日の日程で行われました。この事業は、上野焼の開祖・尊楮ゆかりの地である韓国泗川市の子もたちと相互交流し国際感覚を養うことが目的で、今回は町内の小学5・6年20人が訪韓。泗川市の児童たちと一緒にコソソ恐竜博物館や九龍窯などの見学を楽しみ、国境を越えた友情を育んでいました。



↑ 韓国で心の交流を深めた児童たち。最終日には別れを惜しむ姿が見られました。

↓ 間近で行われる本番さながらの訓練を見学し、その様子を写真に収める来場者。



**大** 平成26年度 田川地区総合防災訓練  
規模災害を想定し36機関が合同訓練

10月26日に彦山川・中元寺川合流点河川敷で、地震と集中豪雨による大規模災害を想定した「田川地区総合防災訓練」が行われました。消防や警察、自衛隊など36機関が参加し、土のう積みやドクターヘリによる患者搬送訓練を実施。災害情報を知らせる緊急速報メールを町内の携帯電話に送信するなど、災害からふるさとを守るための本格的な訓練で防災意識向上を図りました。

↓ ユーモアあふれる語り口で、人権と共同参画の重要性について訴える中嶋さん。



**老** 福智町人権週間講演会  
若男女協働で人権のまちづくりを

杷木町議会議員選挙で2期連続トップ当選を果たし、九州初の女性町長を経験した中嶋玲子さんを講師に招いた人権週間講演会が11月12日に地域交流センターで行われました。中嶋さんは「人権を尊重したまちづくりを進めていくためには、性別や世代を超え、老若男女すべての人たちが地域の担い手として関わっていかねばならない」と熱く語りました。

**プ** 中学生の未来に贈るコンサート  
ロのシンフォニーを中学生が感受

町内の中学生に生のオーケストラを体感してもらうための、「中学生の未来に贈るコンサート」が10月28日に田川文化センターで催され、九州交響楽団の演奏が披露されました。コンサートでは指揮者の中井章徳さんの楽器紹介や、各学校の代表者による指揮者体験なども実施。参加した約630人の生徒たちは、全8曲の本格的なオーケストラ音楽を全身で味わいました。



↑ 世界で活躍する九州交響楽団に緊張しながらタクトを振る鈴木陸さん(方城中)。

↓ 飛び立つ直前の飛行機に声援を送る市場小の児童たち。普段見られない光景に歓声を上げていました。



**空** 市場小学校 北九州空港見学  
港見学で児童の夢羽ばたく

11月6日、市場小5年生の児童が北九州空港を訪れ、空の仕事の間近で見学しました。この企画は今年、日本航空(JAL)主催の絵画コンテストで市場小の児童4人が受賞したことがきっかけで実現したものです。普段立ち入ることができない、空港の規制区域内で見学を特別に許可された児童約80人は、飛び立つ直前の飛行機に手で触れたり、パイロットに手を振って交信したりして、空港の業務を直接体験。全国でも類を見ないこの空港見学は、児童の夢が大空のように膨らむ大変貴重な経験となりました。

**ピ** 福智町PTA連合会 教育講演会  
アノの旋律に乗せた教育講演会

作曲家・ピアニストとして全国で活躍する樹原良子さんを講師に招いたPTA連合会主催の教育講演会が、10月23日に地域交流センターで行われました。樹原さんは「親が見返りを求めず無条件に愛せば、子どもは親に縛られることなく自由に育ち、自分の人生に責任を持つようになる」と講演。ピアノ指導と育児の経験をもとにした教育論を、演奏と共に来場者へ届けていました。



↑ 「花」など全7曲を、制作時のエピソードを交えながら来場者に披露した樹原さん。

↓ 15年ぶりに県大会出場という快挙を果たし、堂々と胸を張る金田中サッカー部。



**熱** 金田中サッカー部筑豊大会優勝 県大会へ  
戦制し見事県大会のピッチへ

金田中サッカー部が10月26日に飯塚市で行われた「筑豊地区新人サッカー大会」で見事優勝を飾り、県大会出場が決定しました。試合は時折雨が降るなか行われ、金田中は1回戦を5対0で、準決勝を4対0で勝利し、決勝戦ではPK戦を制して見事優勝。日ごろの練習の成果を発揮し、県大会へと駒を進めました。県大会は12月6日に北九州市で開催されます。